

第39回 地図地理検定（専門）

問題・解答

（2023年6月18日実施）

この問題と解答の全部または一部を、無断で複製・転載・利用することを一切禁じます。
また、問題の一部を変更している場合があります。

一般財団法人 日本地図センター
公益財団法人 国土地理協会

【択一式問題】全15問（問1～問15）：45点（各3点）

◆問1 次の写真は、茨城県にある国土地理院石岡測地観測局のVLBI観測施設である。VLBIとは超長基線電波干渉法(Very Long Baseline Interferometry)のことである。天体からの電波を数千キロメートルも離れたほかの観測局と協力して観測する技術である。VLBI観測によって得られる成果として述べた①～④の文のうち、誤りがあるものを1つ選べ。



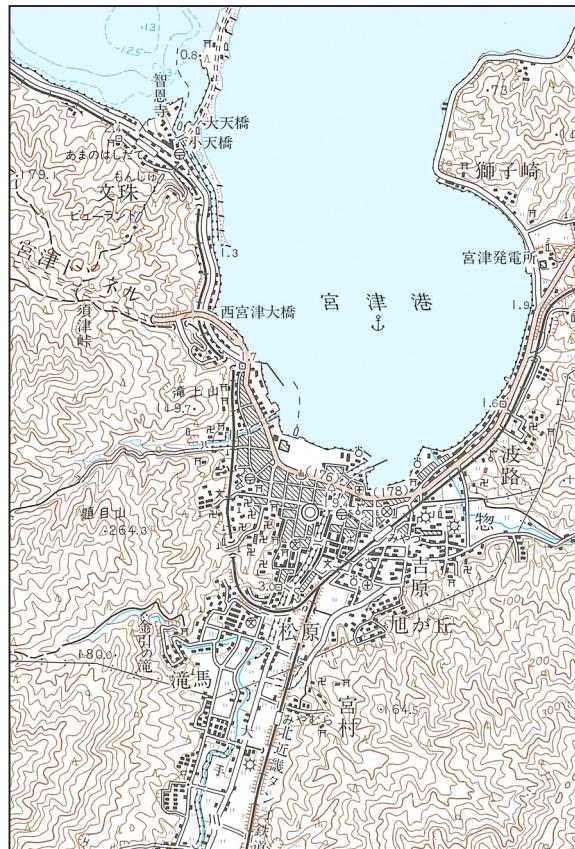
国土地理院ウェブサイトより転載

- ① ほかの観測局とのアンテナの位置関係をわずか数ミリメートルの誤差で測ることで高精度な位置を求めている。
- ② 人工衛星や宇宙ロケットの軌道決定に必要不可欠な地球の自転速度の変化を、定期的な観測でとらえている。
- ③ 繰り返して観測することでプレートの微細な動きを検出している。
- ④ 繰り返して観測することで地球の地磁気の変化を捉え、地図に不可欠な磁北と真北との差を明らかにしている。

◆問2 次の2枚の地形図は、1974（昭和49）年と1996（平成8）年の宮津市周辺のものである。2枚の地形図から読み取れる地域の変化について述べた①～④の文のうち、誤りがあるものを1つ選べ。



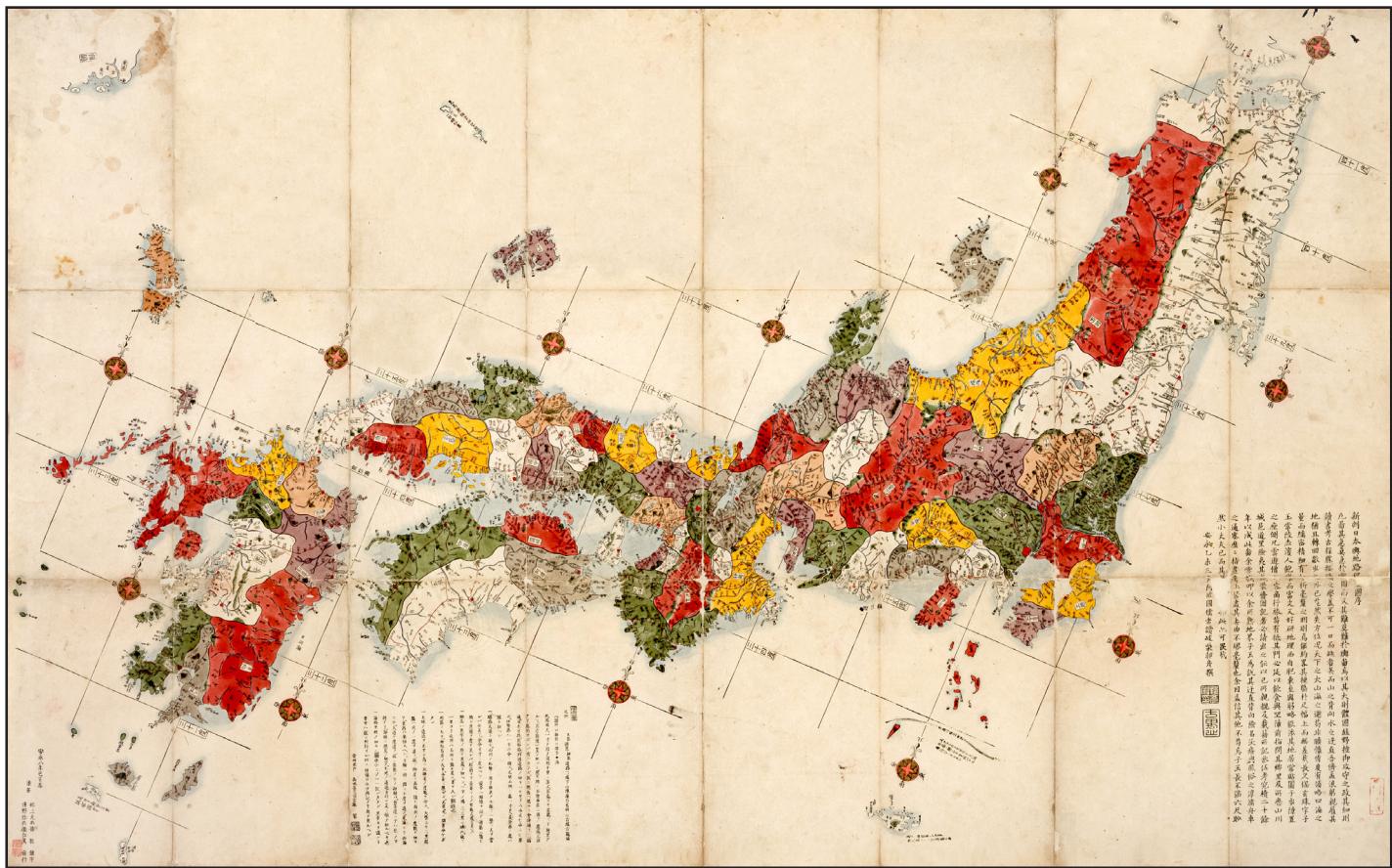
5万分1地形図「宮津」昭和49年修正



5万分1地形図「宮津」平成8年修正

- ① 国道をたどると大きな付け替えが目立つ。
- ② 国有鉄道であった宮津線の路線は、JRには引き継がれず別企業が経営している。
- ③ 市街地から南へ延びる谷底には、道路を転用して鉄道が敷設されている。
- ④ 宮津港の一部に埋立地がみられるが、大半が未利用地にみえる。

◆問3 次の地図は、1779（安永8）年に初版が発行された「改正日本輿地路程全図」である。この地図について説明した①～④の文のうち、正しいものを1つ選べ。



高萩市生涯学習課資料より転載

- ① 石川流宣による、街道沿いの小村とその間の距離や駄賃、名所などを記載した地図である。
- ② 伊能忠敬による、地球の大きさを知る目的で作成された地図である。
- ③ 8代将軍徳川吉宗が命じて、全国の年貢米の石高を概観するために作られた地図である。
- ④ 長久保赤水による、刊行図としては日本で初めて緯線と方角線（ほぼ経線と同じ）が表示された地図である。

◆問4 次の図は、ある調査に関する分布図を地理院地図で表示したものである。この分布図が示しているものを、後の①～④のうちから1つ選べ。



- ① 地すべり地形
- ② 急傾斜地
- ③ 雪崩危険地
- ④ 崩れやすい風化を受けた花崗岩地帯

◆問5 国土地理院では、自然災害伝承碑の情報を地形図や地理院地図に掲載することで、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切に伝えるとともに、教訓をふまえた的確な防災行動による被害の軽減を目指している。次の地理院地図は、長野県小谷村にある1911（明治44）年8月8日に発生した災害の自然災害伝承碑の周辺地域を示したものである。この自然災害伝承碑の災害の種類として正しいものを、後の①～④のうちから1つ選べ。



- ① 火山災害 ② 洪水 ③ 地震 ④ 土砂災害

◆問6 2023年9月1日は関東大震災から100年である。1923（大正12）年9月1日11時58分、相模湾を震源とするマグニチュード7.9の関東地震（または大正関東地震）が発生した。この地震は、フィリピン海プレートが北アメリカプレートの下に潜り込むことによって発生する「海溝型地震」であると考えられている。次の図1は、地震による垂直変動を示したものである。この地震による現象として誤りがあるものを、後の①～④のうちから1つ選べ。なお、図1の赤枠部分を拡大したものが図2、凡例部分を拡大したものが図3である。

- ① 房総半島や三浦半島の先端などでは、1mを超える隆起が発生した。
- ② 丹沢山地周辺では、0.5mを超える沈降が発生した。
- ③ 震源地から約60kmにある伊豆大島では、10mを超える大きな津波が発生した。
- ④ 震源に近い箱根火山と伊豆東部火山群で噴煙が上がるなど火山活動が活発化した。

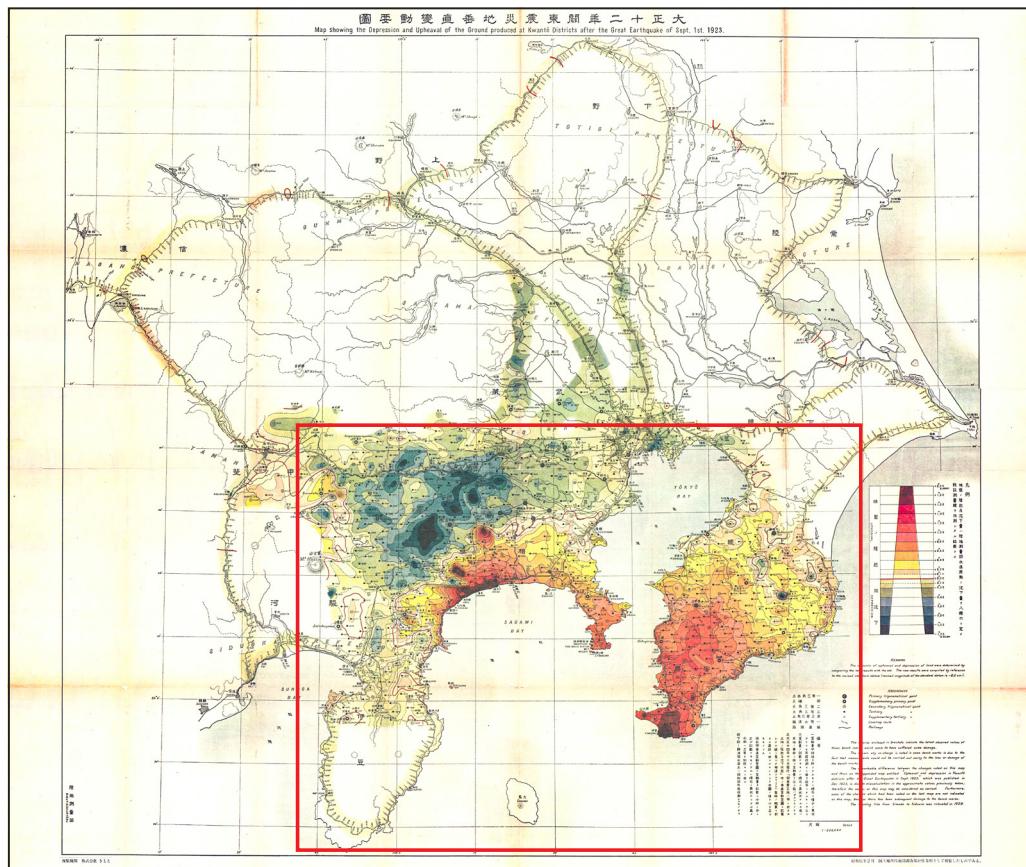


図1

陸地測量部 「大正十二年関東震災地垂直変動要図」に加筆

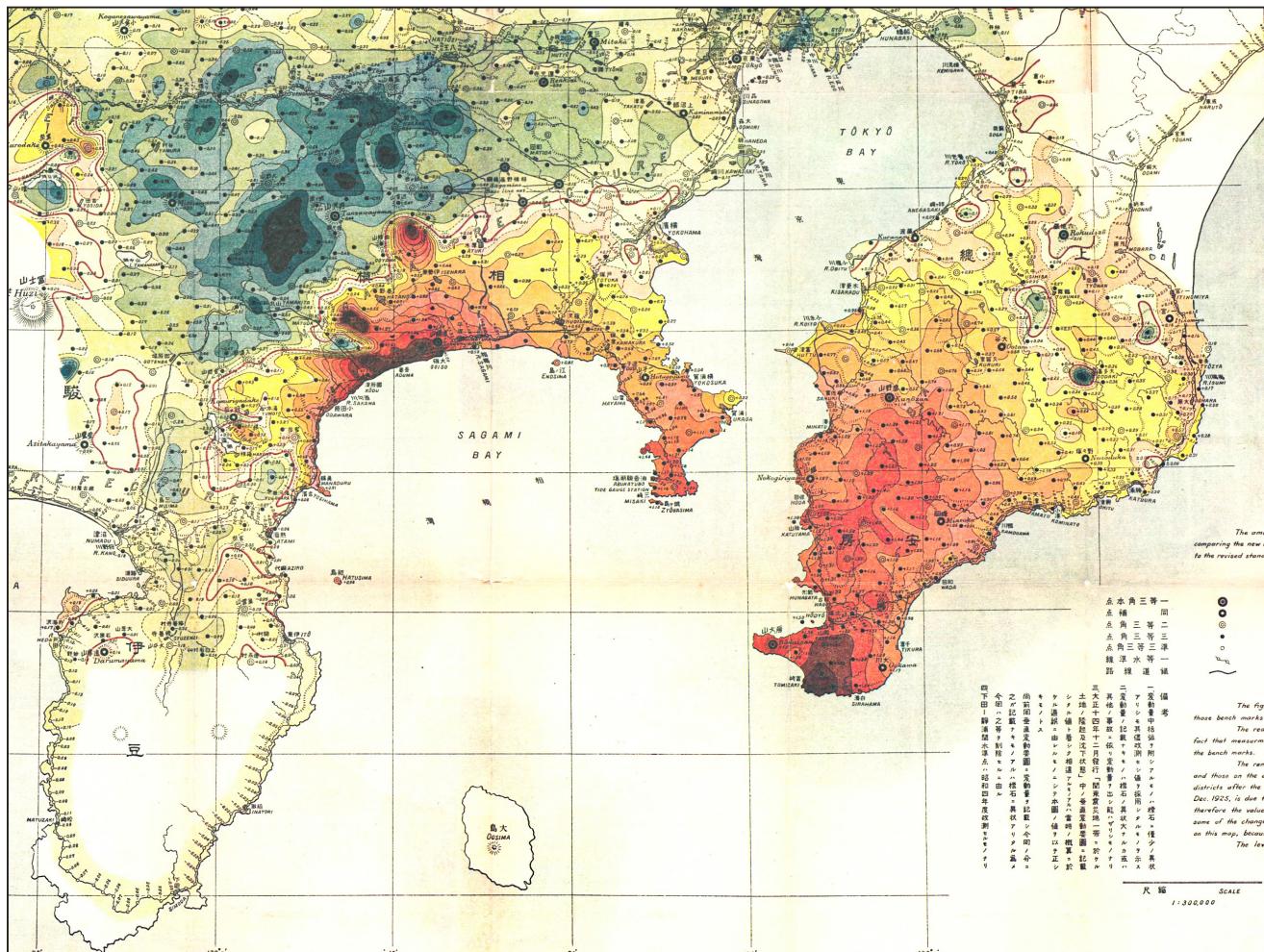


図 2

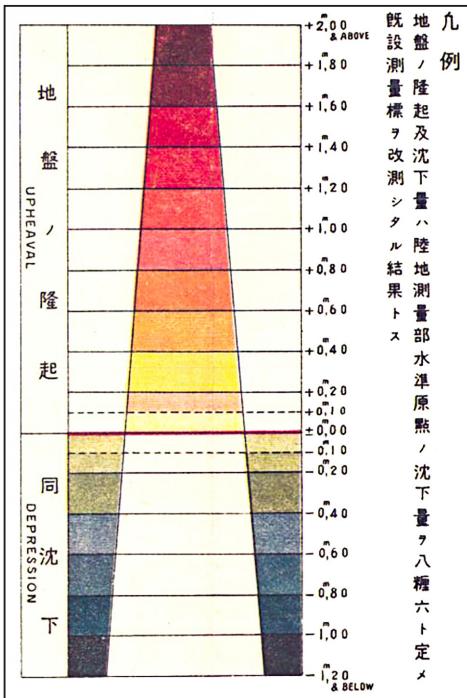


図 3

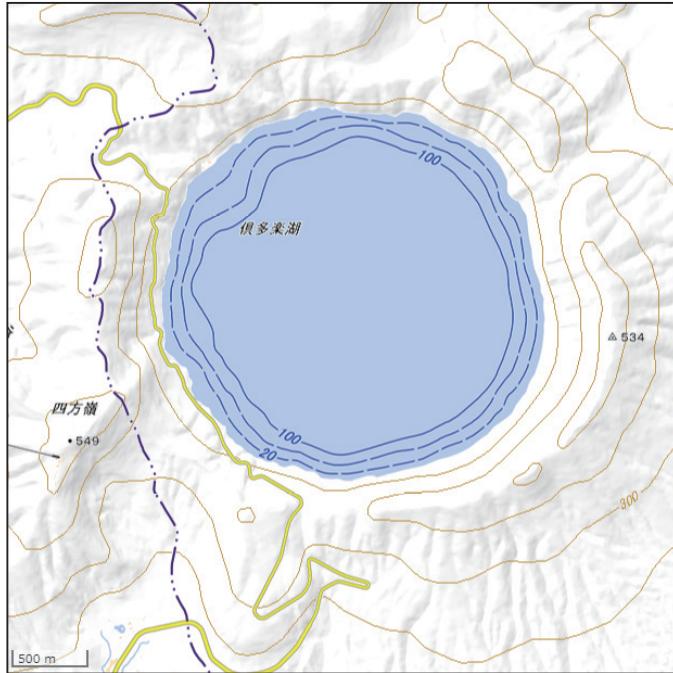
◆問7 次の4枚の地理院地図中に示した湖沼は、それぞれ形成の要因が異なる湖沼である。これらの湖沼のうち、湖沼名と成因による分類との組み合わせとして正しいものを、後の①～④のうちから1つ選べ。



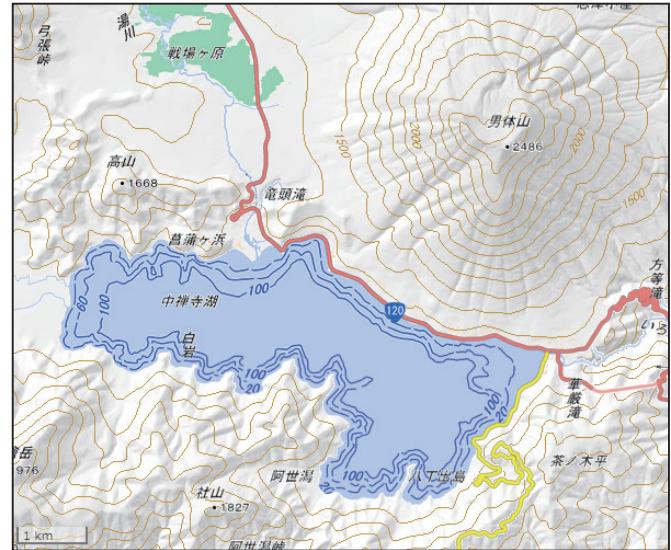
① 諏訪湖 – カルデラ湖



② 潟沼 – 断層湖

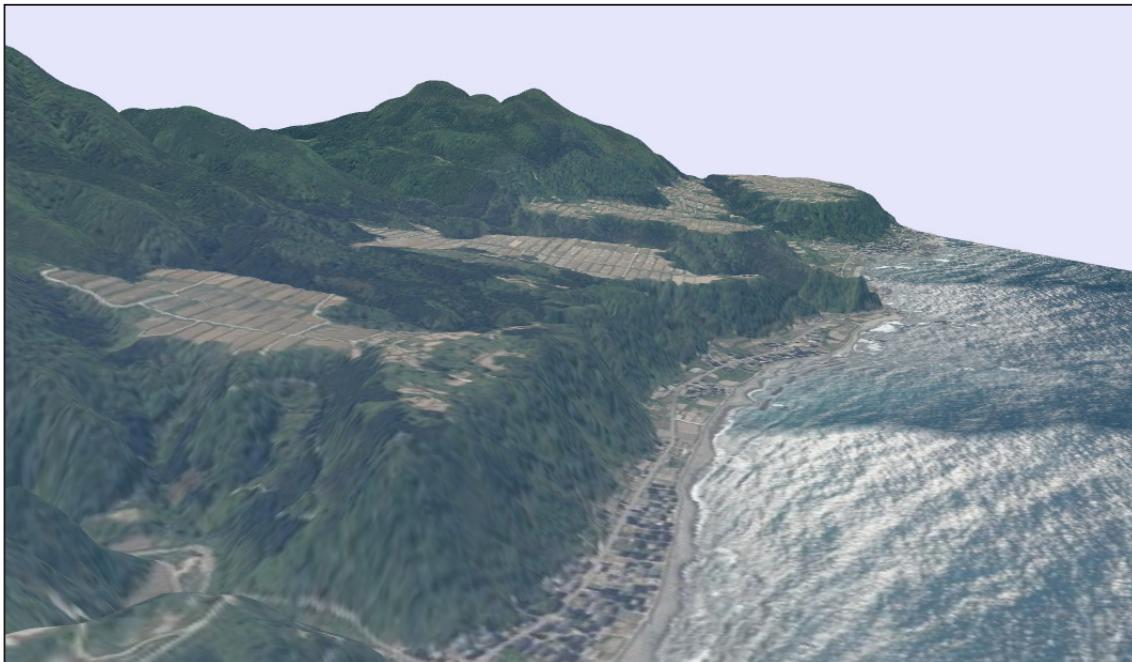


③ 俱多楽湖 – 海跡湖



④ 中禅寺湖 – 堤止湖

◆問8 次の図は、地理院地図の空中写真を3D化して佐渡海府海岸を俯瞰したものである。この地形について説明した①～④の文のうち、誤りがあるものを1つ選べ。なお、3D地図の高さは距離の1.5倍にしてある。



- ① 平坦面の背後にある崖は旧海食崖で、その直下が旧汀線である。
- ② 海面上昇により海岸付近の険しい陸地が水の中に沈んでできた地形である。
- ③ 長年の海食によって岩肌が削られた崖が形成されたのち、隆起してできた地形である。
- ④ 海岸付近の陸地が隆起し、浅いなだらかな海底が陸の上にあらわれてきた地形である。

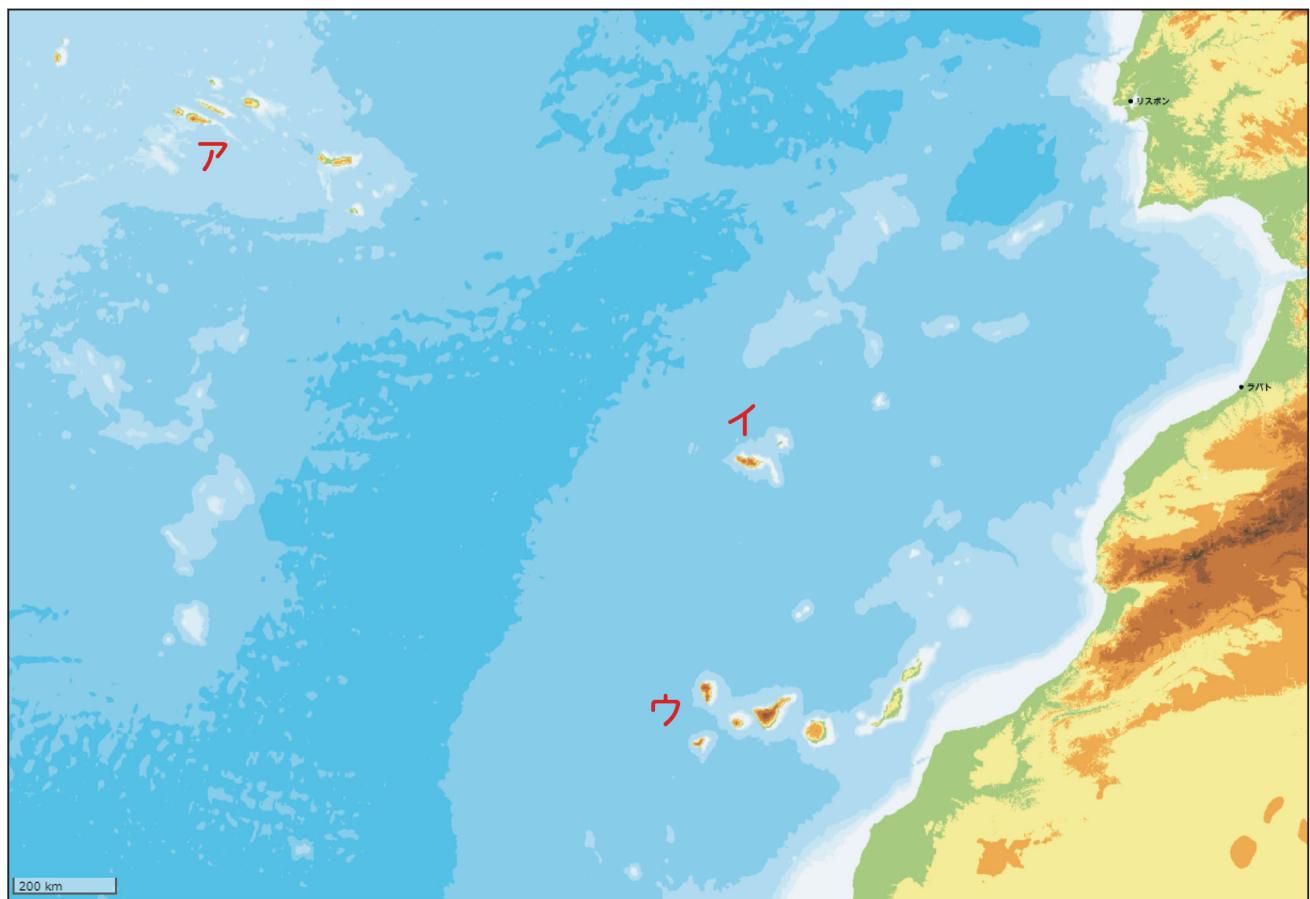
◆問9 次の表は、中部地方に属する9県について、北端と南端との緯度差、東端と西端との経度差を示したものである。福井県にあてはまるものを、表中の①～④のうちから1つ選べ。

	北端と南端との緯度差	東端と西端との経度差
山梨県	0° 48' 12"	0° 57' 15"
富山県	0° 42' 29"	0° 59' 42"
①	1° 47' 27"	1° 7' 20"
愛知県	0° 51' 5"	1° 10' 2"
岐阜県	1° 19' 52"	1° 22' 36"
②	0° 57' 12"	1° 22' 58"
③	1° 51' 54"	1° 24' 53"
静岡県	1° 4' 20"	1° 42' 9"
④	1° 49' 1"	2° 15' 54"

国土地理院資料により作成

◆問10 次の世界の地名に関する文章を読み、空欄A、Bに当てはまる語句として正しいものを、後の①～⑥のうちから1つ選べ。

東南アジアやオセアニアには、語尾に「ネシア」がつく国や地域がある。「ネシア」はギリシア語の「ネソス」を語源とし、島という意味をもつ。同様にイベリア半島南西部やアフリカ大陸西部の大西洋上に位置する諸島群は、「幸福な島々」という意味の「マカロネシア」とよばれている。そのうちの 諸島は、現在はポルトガルの自治州であるが、サトウキビやブドウの栽培がさかんでワインがつくられたり、島の照葉樹林が世界自然遺産に登録されたりするなど、山と緑に囲まれたリゾート地で「大西洋の真珠」ともよばれる。下の地図で示すと、 に位置する島である。



地理院地図に加筆

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	カナリア	カナリア	カナリア	マデイラ	マデイラ	マデイラ
B	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ

◆問11 次の地理院地図は、活火山である鳥海山の北西麓を示したもので、その一部を拡大した右の2万5千分1地形図中的一条河川と二条河川は「温水路」とよばれる用水路である。温水路の誕生について説明した文章、2万5千分1地形図や空中写真から、この用水路の構造と「温め」の方法を考えた場合に、最も現実的で可能性が大きいものを、後の①～④のうちから1つ選べ。



〈温水路の誕生〉

秋田県にかほ市上郷地区には、「日本土木学会選奨土木遺産2003」に認定された「上郷温水路群」（長岡、大森、水岡、小滝、象潟の5つの温水路）がある。この地区的稻作は、鳥海山の雪解け水と湧水によって育まれていたが、これらの水は水温が著しく低く、夏でも10度前後の冷水を取水しなければならないため、長い間冷たい水による生育障害に悩まされていた。この地区的代表者たちは、上流での水力発電計画の保証金などを原資として、雪どけ水を温めて使用することを考えた。自分たちで研究して最初の温水路を作ることになり、地元住民たちの手による土木工事で、1927（昭和2）年に日本初の温水路（長岡温水路）が誕生した。これらの完成のちは、県が改修などを引き継ぎ、現在の温水路群が形成された。この水路群は、冷水を克服し稻作の持続を可能にした地域開発の一つとして、近代農業へ大きな足跡を残している。



2万5千分1地形図「象潟」令和3年調製



- ① 温泉水利用
- ② 焼却熱利用
- ③ 太陽熱利用
- ④ 地中熱利用

◆問12 次のア～ウの鳥瞰図は、吉田初三郎が観光地や名勝を描いたものである。

ア

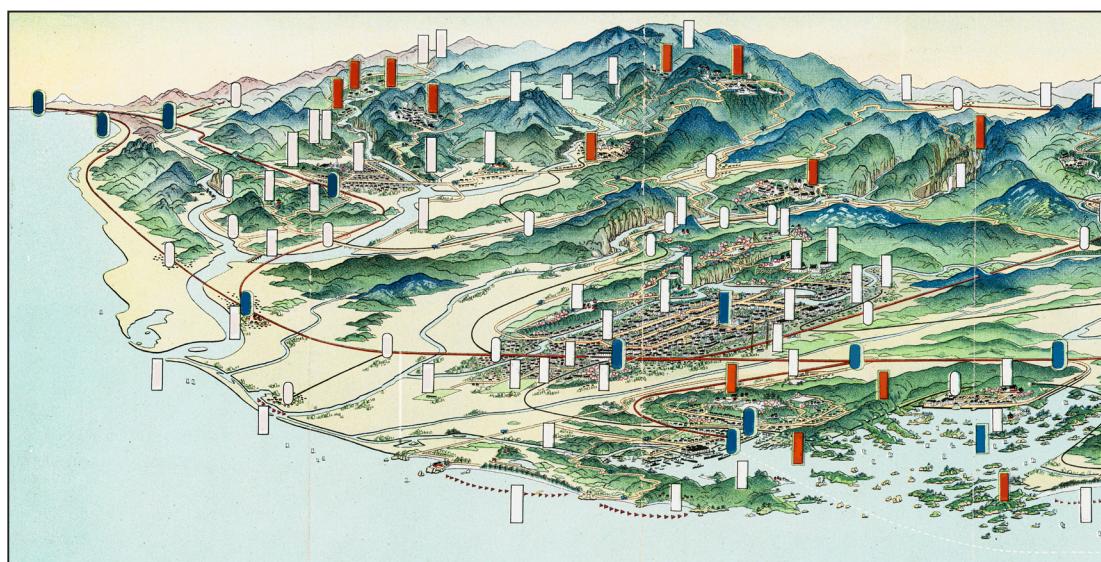
この地図を北から順に並べたものとして正しいものを、後の①～⑥のうちから1つ選べ。なお、鳥瞰図に描かれている地名などは隠してある。

① ア→イ→ウ ② ア→ウ→イ ③ イ→ア→ウ

④ イ→ウ→ア ⑤ ウ→ア→イ ⑥ ウ→イ→ア

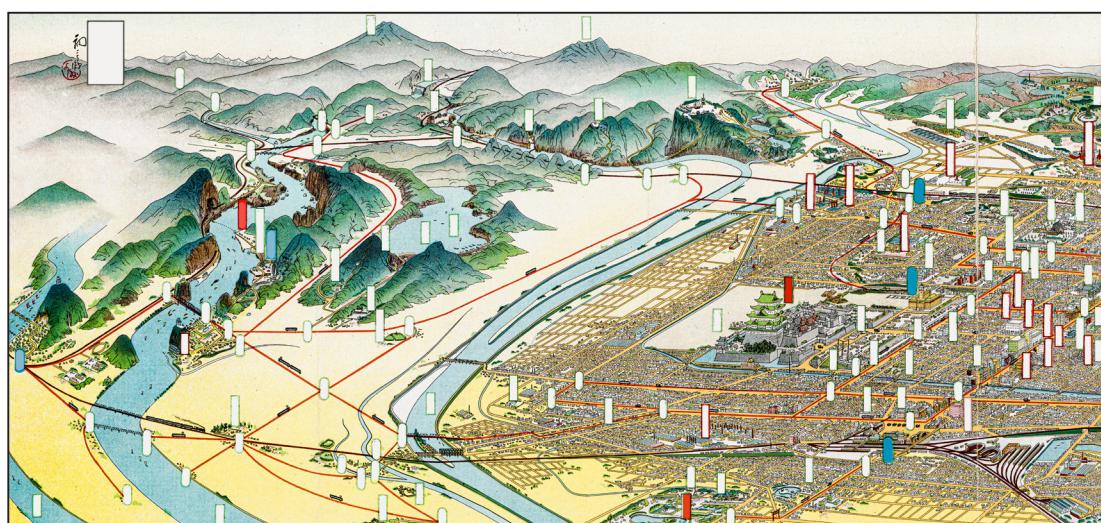
山に囲まれた湖から
大きな滝が流れてい
る様子を描いている

イ

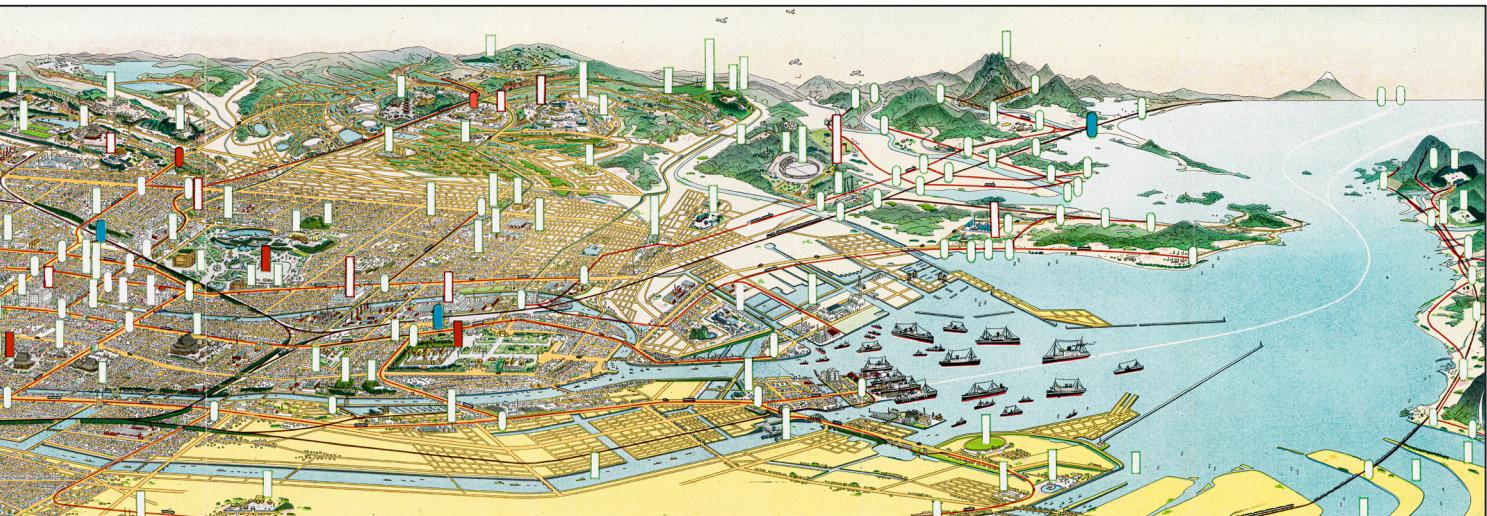
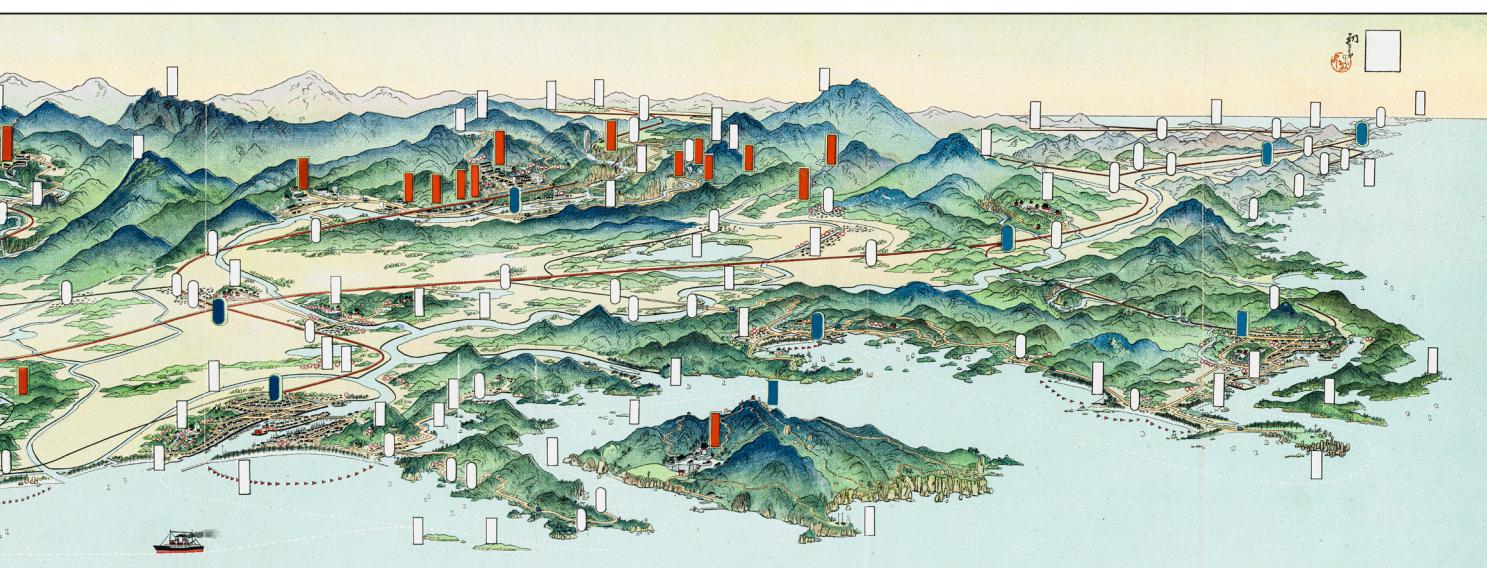


複雑な海岸線を特徴
としてとらえて描い
ている

ウ

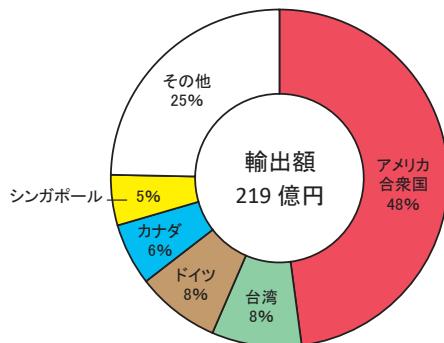


左には複数の大きな
河川を、右奥には富
士山を描いている

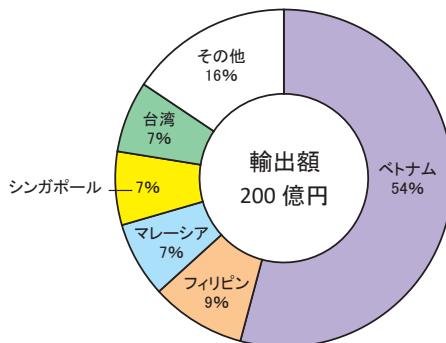


3図とも、国際日本文化センター所蔵資料に加筆

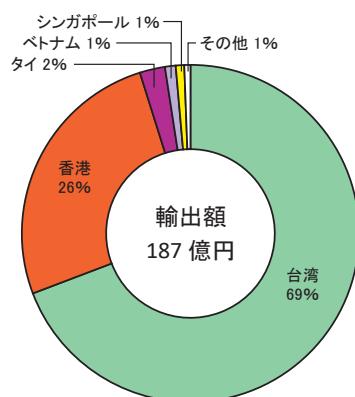
◆問13 日本の食料自給率は、食生活の変化などにより、長期的にみれば低下傾向で、2000年代には横ばいとなっている。しかしその一方で日本の農林水産物やその加工品の輸出においては、海外市場への販路拡大を目指している。次の4つの円グラフは、農林水産物・加工品の日本の輸出国上位5か国とその割合を示したもので、ア～エはナマコ調製品、粉乳、緑茶、リンゴのいずれかである。農林水産物・加工品とア～エとの正しい組み合わせを、後の①～⑥のうちから1つ選べ。なお、ナマコ調製品とは塩漬けにしたナマコのことである。



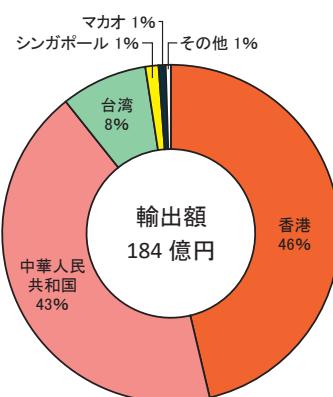
ア



イ



ウ



工

統計年次は2022年、「貿易統計」をもとに作成

	①	②	③	④	⑤	⑥
ナマコ調製品	ア	ア	イ	ウ	工	工
粉 乳	イ	工	エ	ア	イ	ウ
緑 茶	ウ	イ	ウ	エ	ア	ア
リ ン ゴ	エ	ウ	ア	イ	ウ	イ

◆問14 次の図は、出発当日まで行き先がわからないミステリーツアーの旅行パンフレットの一部である。これを見て、このツアーで訪れる地域として正しいものを、後の①～④のうちから1つ選べ。

**高速船で行く
離島ミステリーツアー**

[出発日] 6月18日(日)

どこへ行くかは当日参加してみてのお楽しみ！

旅の6つのポイント

- ① 高速船に約1時間乗って、国立公園の一部になっている島へ到着
- ② この島は渡り鳥の中継地！バードウォッチングを楽しみましょう♪
- ③ 約200基の積石塚の古墳「ジーコンボ古墳群」で歴史を勉強
- ④ 豊6～8枚もの大きさ！伝統凧「鬼ヨーズ」体験
- ⑤ 国指定天然記念物の牛の放牧地を見学
- ⑥ 夕食は新鮮な魚介に加え、郷土料理「ぐべ汁」をお楽しみください♪

- ① 栗島（新潟県） ② 沖の島（高知県）
 ③ 奥尻島（北海道） ④ 見島（山口県）

◆問15 次の図1は、歌川広景による浮世絵「妻恋こみ坂の景」で、右の図2および図3の地図中に赤丸で示した、湯島・立爪坂付近から描かれたといわれている。図2のデジタル標高地図をもとに、この絵が描かれた方向として最も適当なものを、図3の地理院地図中の①～④のうちから1つ選べ。



図1

広景『江戸名所道外尽 廿八 妻恋こみ坂の景』、辻岡屋

国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/pid/1308286> (参照 2023-04-04)

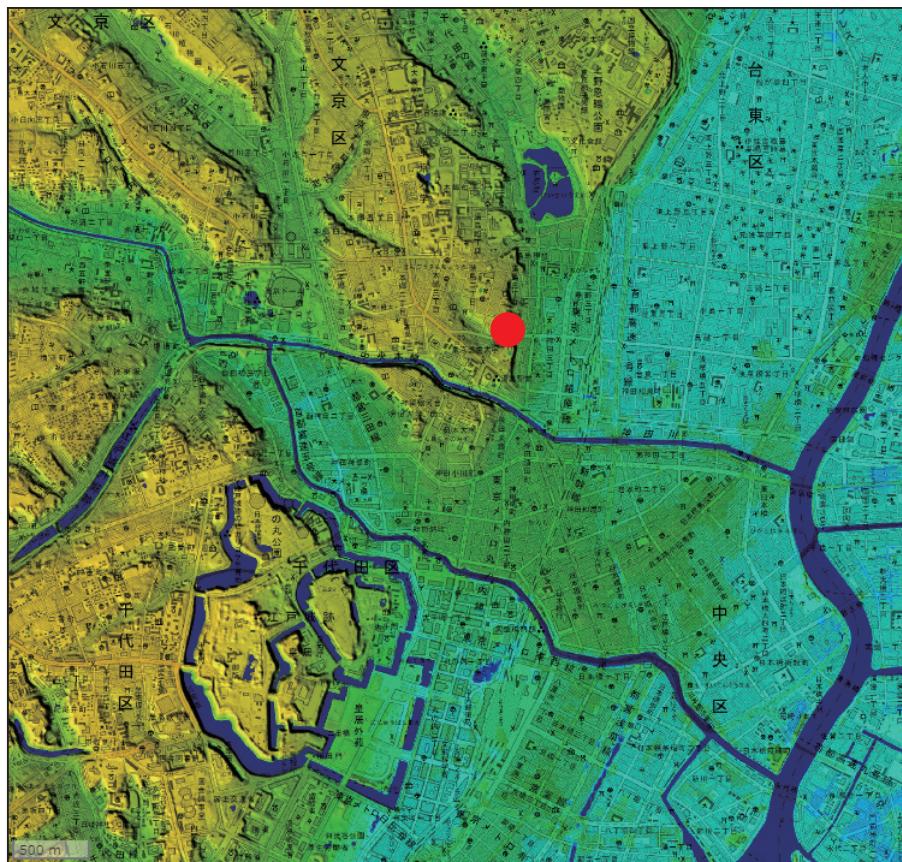


図2

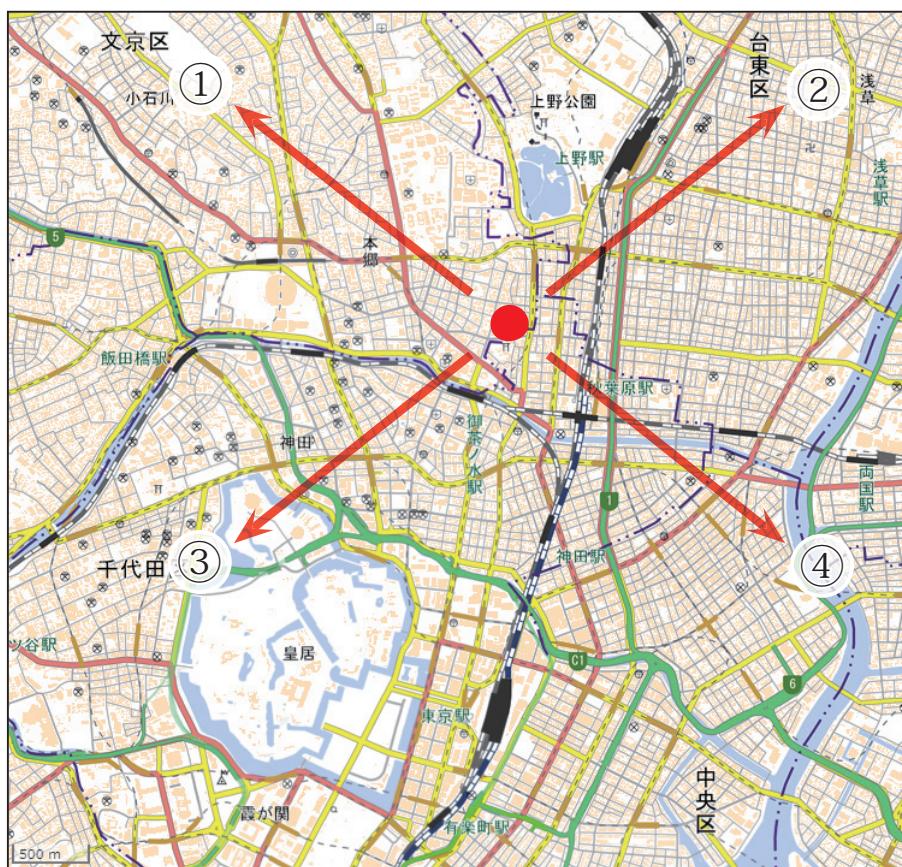
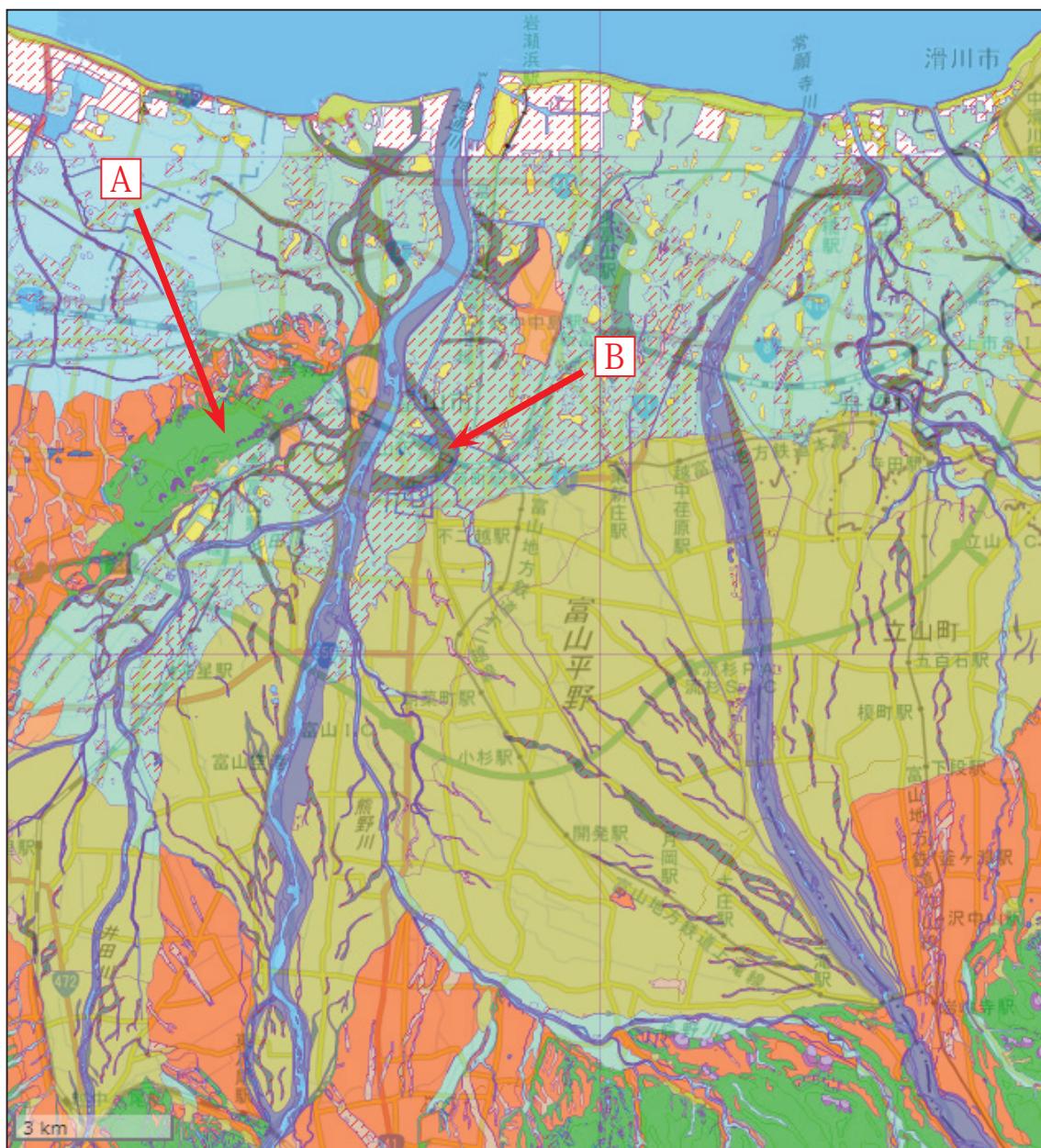


図3

【記述式問題】全9問（問16～問24）：55点

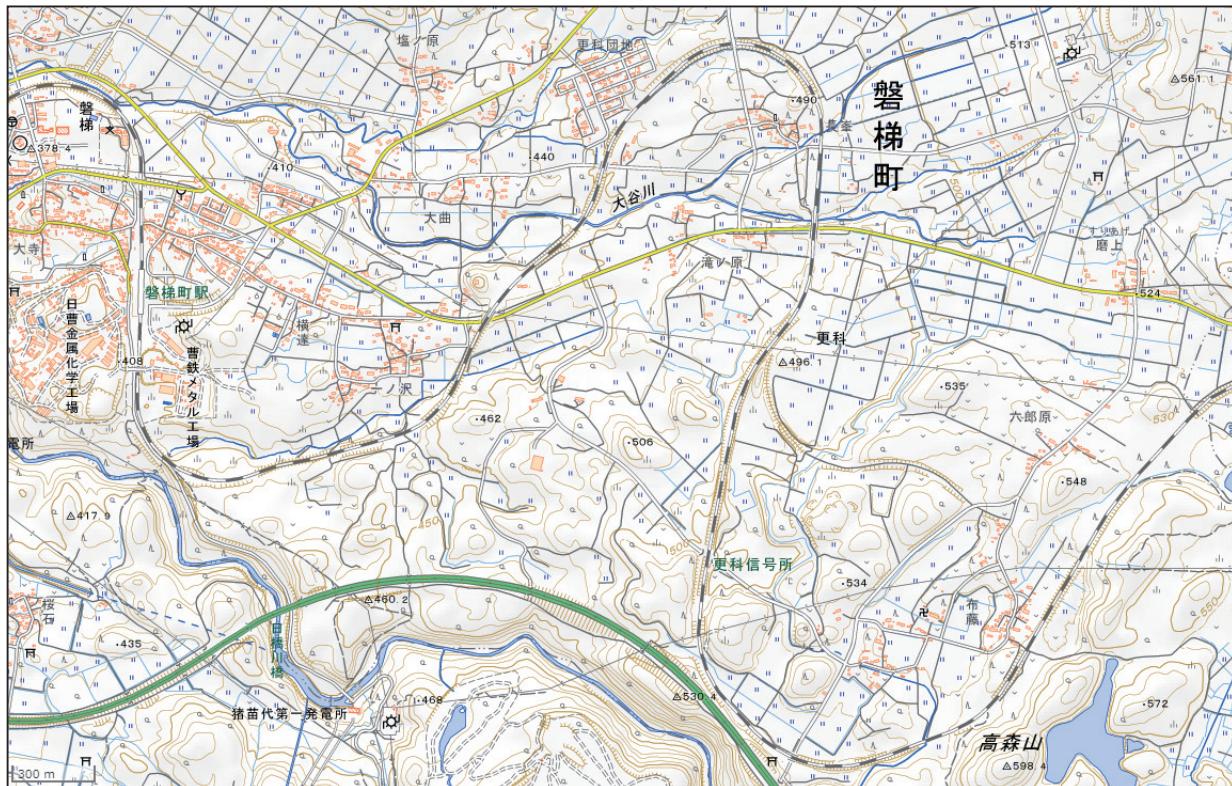
◆問16 次の地図は、富山市周辺の土地条件図を地理院地図であらわしたものである。土地条件図とは、防災対策や土地利用・土地保全・地域開発などの計画策定に必要な土地の自然条件などに関する基礎資料を提供する目的で実施している土地条件調査の成果をもとに、おもに地形分類を示したものである。この地図中の[A]と[B]についてそれぞれ、地形を後の語群から選び、そこで起こりうる災害を記述せよ。（5点）



地理院地図に加筆

語群	山地斜面等	更新世段丘	扇状地	自然堤防
	旧河道	干拓地	農耕平坦化地	崖
	砂州・砂堆・砂丘		天井川・天井川沿いの微高地	

◆問17 次の地理院地図は、福島県を走る磐越西線の磐梯町駅周辺を示したものである。普通鉄道（JR線）をよくみると、磐梯町駅の東側で大きく蛇行していることがわかる。この理由として考えられることを、その根拠を示して50字以内で記述せよ。（5点）



◆問18 次の表は、いくつかの都道府県の空港数と新幹線駅数を示したものである。表中のA～Eに当てはまる都道府県名を記せ。(5点)

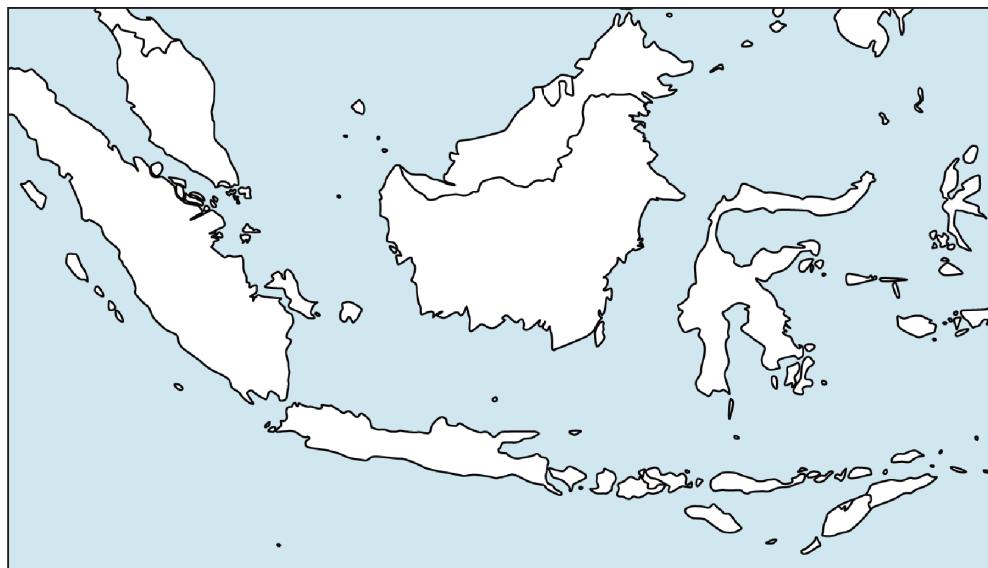
都道府県名	空港数	新幹線駅数	
		2013年	2023年
A	14	0	2
B	13	0	0
鹿児島県	8	3	3
C	7	3	3
長崎県	6	0	3
新潟県	2	5	7
福岡県	2	5	5
D	1	7	7
広島県	1	5	5
E	1	4	5

新幹線駅のうち、「新幹線車両が走行する在来線」の駅は除いてある。

空港数は2023年4月1日現在、新幹線駅数は各年4月1日現在

国土交通省航空局資料などにより作成

◆問19 次の地図は、インドネシアとその周辺を示したものである。インドネシアは、首都ジャカルタの人口集中などにより首都を移転することが決定している。このことに関して、後の（1）～（3）に答えよ。なお、作図の際は解答用紙の所定の欄を使用すること。（5点）



- (1) ジャカルタの位置を ● 印で解答用紙の地図に記せ。
- (2) 新首都の候補地のおおよその位置を ▲ 印で解答用紙の地図に記せ。
- (3) 新首都名を記せ。

◆問20 次の地図は、地理院地図に陰影起伏図を重ねて福岡市の一帯を示したものである。この地図の地形と地図記号や注記に注目して、後の（1）、（2）に答えよ。なお、作図は解答用紙の所定の欄を使用すること。（7点）



（1） 鎌倉時代の1276（建治2）年頃のおおよその海岸線を作図せよ。ただし、解答用紙の地図は色調を変えてある。

（2） 海岸線の作図の際に着目した注記を1つ記せ。

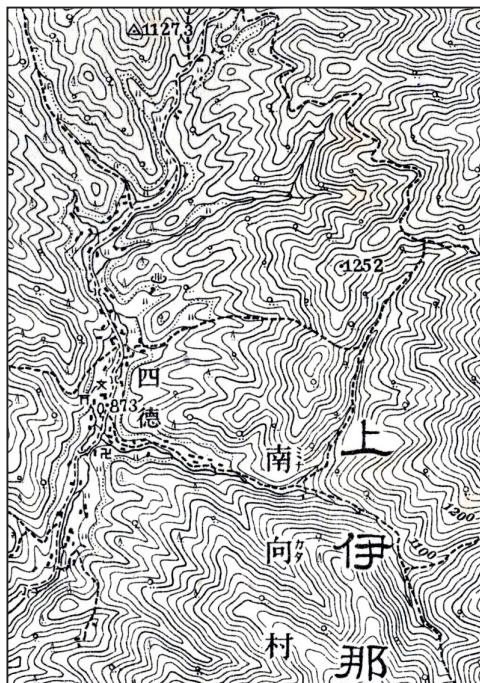
◆問21 次の表のように、これまで日本の島の数は6,852島とされてきたが、国土地理院は2023年2月28日、電子国土地基図を用いて島を一定の条件のもとに数えた結果、14,125島となったと公表した。「島の定義」については、海洋法に関する国際連合条約（以下「国連海洋法条約」という。）にもとづいているとしている。国連海洋法条約による「島の定義」のポイントは2点あり、第1点は島の形成に関するもの、第2点は水面との関係に関するものである。それなどのように規定しているか、概要を記述せよ。（7点）

海上保安庁公表 (1987年)	国土地理院公表 (2023年)
6,852島	14,125島

国土地理院資料などにより作成

◆問22 次の文章は、天竜川の支川である小渢川の上流部のある地域で、下に示す5万分1地形図「大河原」(AおよびB)に示されている範囲の地域について述べたものである。この文章中には、事実と異なる記述が3か所ある。それら3か所における誤っている語句を適切な語句に改めよ。なお、2つの地形図は同範囲を示している。(7点)

この地域の地形は急峻で、谷はU字谷になっている。地質は花崗岩が卓越しており、風化が進んで「マサ」となっているところも多い。これらの地形・地質的な特性は、1961年6月の災害の素因となっている。この災害では、津波が集落を直撃し、多くの家屋が破壊された。その結果、集落を維持することが困難になり、直接被害を受けなかった住家も含め、全戸が域外へ移転した。地形図Aでは、学校、神社、病院の建物記号がみられるが、地形図Bでは、それらの建物記号は一つもない。地形図Aにある「四徳」という居住地名の注記は、地形図Bではなくなっている。



地形図 A

5万分1地形図「大河原」 昭和5年修正
125%に拡大

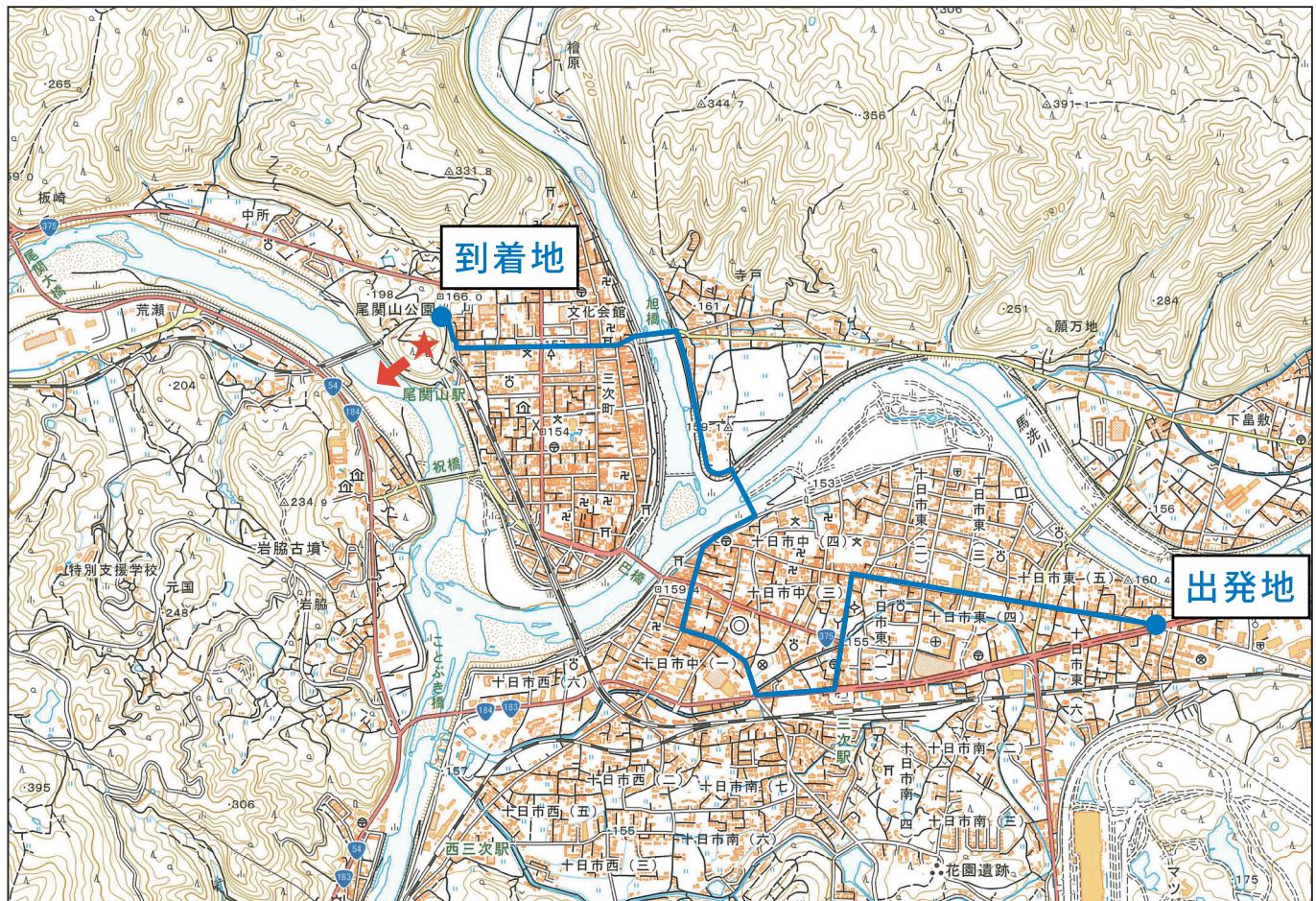


地形図 B

5万分1地形図「大河原」 昭和47年編集
125%に拡大

◆問23 次の図は、広島県三次市の地形図上に出発地から到着地までのルートを

示したものである。これに関して、後の（1）、（2）に答えよ。（7点）



2万5千分1地形図「三次」平成27年調製 原寸

- (1) 地図上のルートにおいて読み取れる景観について、次の文章中の空欄A、Bに当てはまる語句として正しい組み合わせを、後のア～カのうちから1つ選べ。

出発地から約1.3 km 地点付近には、進行方向から見て右側に（A）がある。「尾関山公園」の展望台（★）から矢印の方向を向いて川を見ると、川は（B）に流れている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	税務署	消防署	警察署	税務署	消防署	警察署
B	左から右	左から右	左から右	右から左	右から左	右から左

- (2) 図中の展望台（★）から見える川は、江の川である。一般に中国地方の河川は、中国山地を境に瀬戸内海側と日本海側に分かれて流れるが、江の川は上流では瀬戸内海側を流れ、途中で中国山地を横切って日本海に注いでいる。江の川がこうした流れ方をする理由を、周囲の地形の形成過程にふれ、70字以内で記述せよ。

◆問24 次の写真は、下の地図中のA地点に位置する博物館内の展示を撮影したものである。この写真に写っているものの名称と、それがどのような事象に関連しているか、また、その特徴などについて90字以内で記述せよ。（7点）



地理院地図Vector により作成

第39回地図地理検定（専門）解答

(2023年6月18日実施)

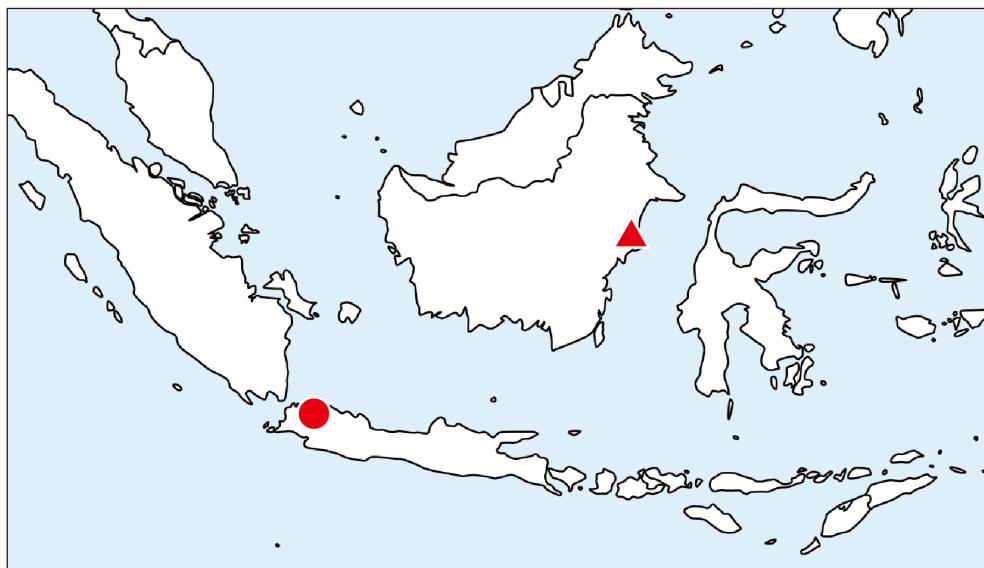
設問	正解	設問	正解	設問	正解
問1	④	問6	④	問11	③
問2	③	問7	④	問12	③
問3	④	問8	②	問13	⑤
問4	①	問9	②	問14	④
問5	④	問10	⑤	問15	②

- 問16 A 地形：山地斜面等 起こりうる災害：がけ崩れ、土石流、地すべり、土砂災害など
 B 地形：旧河道 起こりうる災害：液状化現象、洪水、氾濫、浸水など

問17 等高線と標高点から130m以上の高低差が読み取れ、勾配が緩やかになるように線路を敷設したため。(47字)

- 問18 A 北海道 B 沖縄県 C 東京都 D 岩手県 E 長野県

問19 (1)、(2)



(3) ヌサンタラ

問20 (1) 【解答例】



(2) 元寇防塁

問21 【解答例】

- ・自然に形成された陸地であること。
- ・高潮時においても水面上にあること。

問22 U字谷 → V字谷 津波 → 土石流 病院 → 寺院

問23 (1) イ

(2) 【解答例】

江の川は中国山地形成以前から日本海に注いでおり、中国山地が形成される際に山地の隆起より河川の侵食力の方が強く、流路が保たれたため。(65字)

問24 【解答例】

1995年の阪神淡路大震災を引き起こした兵庫県南部地震の震源の活断層である野島断層は、2016年の熊本地震の活断層と同じ右横ずれ断層の性質をもち、また上下方向にも1mほどずれている。(85字)